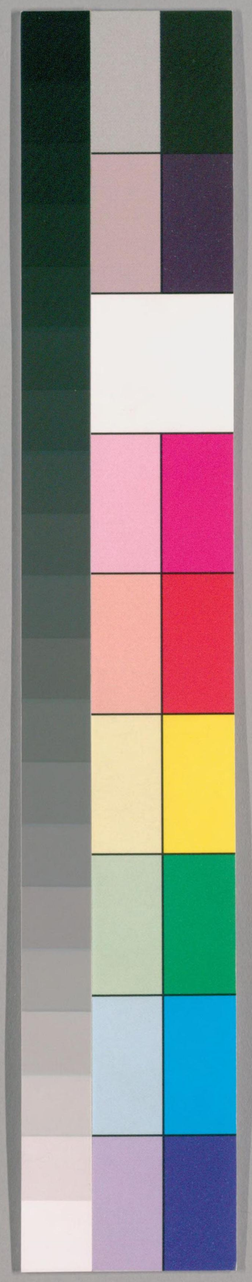
862
123
取扱注意帳入



国立国会図書館　タイトル『孟子講説 4巻』 請求記号 862-123
ガラス使用

帝国図書館蔵書

孟子名字

サテ孟子ノ名ハ軻孟子ニ軻也嘗トアリ○カラノ人ハ自ラ名ヲ呼ノ日本ノ私ト云所也

ソラデ字ノ1デ三ツゴサルコ子君子車子輿子輿トアル孟子譜子車ハ孔叢子君子ハ孔叢子註王應麟云子君子車子輿共ニ王肅ノ偽作ニ出ツト云因学記聞此説是也三ツノ字皆ウソ字ハ何ト云1知レズ

孟子生卒

史記ノ本傳略ナルニ因テ後世怪(アヤシケ)ノ説異ル孟子譜ニ周ノ定王ノ世ニ生レ赧王ニ死ストアリサスレハ三百年斗リ是又妄説也

国立国会図書館　タイトル『孟子講説 4巻』　請求記号 862-123

ガラス使用

郝敬ノ説ニ孟子ハ安王ノ初ニ生レ赧王ノ初年ニ卒
トニヲ此説是也
閻若璩云孟子ハ赧王ノ世ニ卒ラレタデアロウトニヲ
○寿ハ八十四歳トニヘ倢ヲ
周ノ系譜ヲ按スレバ郝敬閻氏ノ説微アリ
○聖人ハイツレモ長寿ナモノ短キハ顔淵斗リ

孟子受業

史記列傳云孟軻騶人也受業子思之門人○門
人ハ孫弟子ノコトニモ渓人ハ云
孔子ノ御孫ガ子思トニノ弟子ノ弟子ニ成テ業
ヲ受ケ子思ノ孫弟子也
孔子　伯魚　子思　子思之門人　孟子

孟子曰我不得為孔子之徒私淑諸人
子思ノ弟子ヨリ受ケハ孔子ヨリ五代子思ノ孫弟
子ヨリ受ケハ六代也イツレ孔子ヨリ五代ノ人也
孟子又曰君子之沢五世而絶トアリ君子ハ孔子ト
見エ此ニ因ケハ門人ノ孫弟子トスルモヨイ
史記ノ説極テ是也
列女傳ニハ真ニ子思ニ受トニヲ
淡書ニモ子思ニ受トニヲ
趙岐モ子思ニ受トニ説
孔叢子モ子思ニ受トニヲ
以上ノ四説皆非也孟子私淑諸人トニ徴メ其妄ヲ
知ルベシ

孟子ハ孔子ヨリ百幾年程後ノ人ナリ

孟子作者

史記ニ因レハ孟子ノ自作趙岐之ニ後ノ韓退之林諠思ハ弟子ノ作ト云万章公孫丑ノ徒之ヲ作ルト云

○両説善ニ妙アリ

郝敬司馬遷ノ文章弟子等ノ出来ル所ニ非ス孟子ノ筆ニテカイ(ナイ)ト云フ晁以道韓退之ヲ助テ云フ孟子見(マミエル)所ノ王道ヲ称スル時ハ弟子ノ作ニ違イナイ(ナイト云フ)

按ニ両説善ニ是也孟子作ル所ノ旨ヲ弟子輯定メ後ニ遺ス所ノ者也

孟子内外篇

今存スル七篇ヲ内篇ト云ヒ又四篇ヲ外篇ト云漢芸文志ニ孟子十一篇ト云ヘリ四篇ヲ入テ数タモノ

四篇之名目

性善　辨文説　考経　為正

是四篇ヒテ偏ワラズ

趙岐ハ四篇ハ後人ノ偽作ト云ヘ共ヒテ偏ワラザレハ如何カ知シズ是ニテ古ノ奇説アリ刮慮麟云孟子古ヨリ七篇ニ違ヒナイ漢芸文志ニ孟子十一篇トアルハ七ノ字ヲ誤テ十一ニ訛スルモノ〳〵ト云此説亦妙也サスレハ趙岐カ云

通り外篇ハ偽作カモ知レヌ

非孟

荀子勧ニ性悪ノ説ヲ立ツ　王充

司馬温公疑孟ヲ作ル

尊孟

馬融長適賦ニ初テ孔孟ト称ス

衆ニ至テ余隠之尊孟辨アリ晦菴読尊孟ア

リ都教ハ孟聖ト称ス

右ノ諸説四ツニテ孟子研究トメ尊クナリタリ

集註　字義ノ通リ古人ノ説ヲ集メ注スルナリ

杜預之集解注傳ヲ集メテ解シタル故集解ト云

章句上　一章一句ノ始リト云ル義

孟子　巻之一

晩成先生講説

梁恵王章句上

梁恵王

○晋三裂メ韓魏趙トナル

孟子見梁恵王ニ曰叟（梁ノ恵王ニ遇ニイツタレバ　ソウシ猶言先生尊称也）不遠（化化ノ所ヲ出下サツタ　字面ハ千里ノ道ヲ遠トモセストトヲ）千里而来亦（国ヲ利スル者ニ亦ル者也）

（アナタモ亦国ヲ利スルテヤイノ様ニ　ヨル国ヘ得ヲ付ケニヲ出下サレタカ）

将有以（得ヲ付ル）利吾国乎　当戦国之時利国者善戦者（孫呉ノ類）

（嶺秦張儀（魏之李悝之徒）連諸侯ヲルルニル者（群中某任土地者）新田両発）

白倉信燁筆記

先生後世先醒トモ称ス

此章亦字三ツアリ

（不遠）千里而来（史記戦国策ニモアリ）

（亦）ニマタトヲ云所ニツカウ

冒頭ヲコリ

国立国会図書館　タイトル『孟子講説 4巻』 請求記号 862-123
ガラス使用

(仁ハ二人ト倉メ字ダ
カラ人ヨリシテアル
ト(義ハ善ヲ行ト倉
メ字メタラ我身ヲ
脩メルト
右仁義ヲ軽ノ説ノ
ト
此章義利對用
仁義ヲスレハ利ハ
出ルコノ臨淵羨魚
不如退而結網ト云
カ如ク仁義ヲスレハ
利カ出ル網ノ結ハ
魚ヲトレル大学ニ
以義為利トニトア
リ左傳僖二十
七年徳義者利
之本也
(征)取也周市議不
征ト云ル是也征ハウレ
猪ニ取ルバイ取ニス
ル大戴礼文王官人
ニ征利ノ字アリ盧
辨注ニ徃也徃ハウセルトニ
ト

古人云大学之終孟
子ノ始ニ同シ徳者本
也財者末也外本内
末爭ヲ民施奪

(未)有トハ古ヨリ今ヲ
至ル迄ヲナイト云辞

(由)ハ行フヲウロニ云
ヲ言顧行トアリ

メダ孟子ガ
メツキタル
孟子對曰(王ヲル者ガトフシテノロニ
ソウヲ孟子ガ対ヲ申スニハ(ドフシテ
王何必曰利(利ノ外ニ仁義ト云結構ナ道アル程
亦有仁義而已矣(ヲテスムモノカ
ニ此仁義ニ志サセゼ
サテアナタハトウシタナラハ吾国ノ得ニ成ト云ヘ
利ノ害ヲ言
王曰何以利吾国(サテ御家老
大夫曰何以利吾家(家老
サテ利ト云ニノハ客ニル者シヤ
(トウシタナラハヲレカ身ノ
得ニナロウソト云ヘハ
士庶人(主人ハ主人ヲ家
老ヲ家ニ得ヲ付タヘ家老ハ
士庶人(家老ヲ家
質人ヲ身ヲ得ヲ付タヘト云ヘハ
国ハ今ニ危クナリマスヲ
ニ付懸ト致ス程ニ
何以利吾身(公卿タ
ハ左中
上下交征利而国危矣(国ニ対メ家ト云
タカヘテカヘニ得斗リアセリ
上ハ上ヲ取ロウトニルヲ取ロウトスルト
取ロウト云ヘ下ハ下ヲ
危ノ成タ形容
ヲ云フ
万乗之国弑其(天子ヲ指ス
君者必(諸侯ノ家老
百乗之家(万乗(百乗(但様ニ猛言ヲ金
之子言大数也此説妙也少ス其数ニ云ニ非ス
公卿ノ指ス
君者必百乗之家(万乗之子百乗之子万金
サテ千生ノ禄ヲ云
千乗之国弑其君者必(天子ヲ指ス
(キット
百乗之家(国ニ対メ家ト云
公卿ノ御国ヲ其公卿ヲ殺
ス者ハ極テ其家老ヲ
千乗之家
百乗之家(公卿ノ御家ヲ云
千乗之国
百乗之家
千乗之国
千乗之家
千乗之国
千乗之家
千乗之国
千

サテ首章ハ義利之辨
此章ハ与民同楽
スルトヲ云
　　昔頭
罷ニシテモ有和名無物麼
全例

孟子乃梁ノ恵王ニ遇ハレタ所カ
恵王カ泉水ノホトリニ
立テ止ラレテ泉水
（フリムク）
ナルヲ示ス
御セ周ラレルニ
孟子見梁恵王ヽ立於沼上顧鴻雁麋鹿曰
両説一説奮テ云
一説恥テ云此説是也
賢者亦楽此乎
徳ノスクレタル
鴻雁麋鹿ヲ指ス

孟子對曰賢者而後楽之證
徳ヘクレタル上ヲ
ソウメ
此ヲ楽ム程ニ
カ有テモノホシウシン程ニ
賢者而後楽之不賢者雖有此不楽也
徳ノ人ニ
ソウメ
政治ノ周礼ホヲ合ハセル戦人ヲ
治メ
日限ヲ極スカ早ク出来ル
日ヌメ内ニ出来ルタ
政治ノ周礼ホヲ合ハセル戦人金ヲ治メ

按ニ曰ハ日天也
尚君大権ニ云天有
曰然我在民ト楽
ニ新君ニ云伊尹
諫桀桀笑ニ(子)(女)
相對ル辞貴様
ヨシヨトニ云辞

ヨシヤ壑ヤ池ヤ鳥獣ノ面
白イ者ヲ有タトテモ
有臺池鳥獣豈能獨乐哉
豈能タッタ独リ楽ンテ居ラレルモノカナ独字眼字
梁恵王イワレマスト
寡ハ独リ者トテ字ラ甲下ノ辞
[岩子]王公自称ニ孤寡不穀
梁恵王曰寡人之於国也
寡人ノ国中ノ人ヲ取扱フノハ
河内ノ方ガ飢
饉ヰタト
河内ノ壮者ヲ河東ニ移シ
則移其民於河東移其粟
河東ノ政事ヲ明ニ吟味スル
河内ノ壮者ヲ指
ソノ子弟ヲ指ス
移其民於河東移其粟於河内河内ノ方ガ飢
饉ヰタト
河内ノ壮者ヲ河東ニ移シ
則移其民於河東移其粟
河東ノ政事ヲ明ニ吟味スル
河内ノ壮者ヲ指
ソノ子弟ヲ指ス
察鄰国之政無如寡人之用心者
拙者ノ様ニ気ヲ付テツカワレマスソ
尽心ハ尽心之形容
下篇ニ尽心ノ全意
下用心全意尽心篇ノ尽心ニ非ス
註序ニ思見君子尽心而事之ト全意
鄰国ノ民カ少ヲマサズ少クテラヌ
鄰国ノ民ヘリクダル者ゾト
鄰国ノ政事ヲ明ニ吟味スル
拙者ノ様ニ気ヲ付テツカワレマスソ
尽心ハ尽心之形容
下篇ニ尽心ノ全意
下用心全意尽心篇ノ尽心ニ非ス
註序ニ思見君子尽心而事之ト全意
鄰国ノ民カ少ヲマサズ少クテラヌ
鄰国ノ民ヘリクダル者ゾト
不如ワヤ
拙者ノ民ガマシ又ナモノダニコシモ致サヌハトウ致ス者デコサリマス
不如ワヤ寡人之民不加ワヤ多何也
梁恵王ノ民ヲ河東ニ移シ
河東ノ穀ヲ河内ニ移シ
河東ノ方ガ飢饉ヰタト
河内ノ壮者ヲ河東ニ移シ
梁恵王ノ民ヲ河東ニ移シ
河東ノ穀ヲ河内ニ移シ
河東ノ方ガ飢饉ヰタト
河内ノ壮者ヲ指ス

トニヨツテ聖人ノ政ヲ学ンニコヽロニ教シタモノデ

沢山出来ル食ヒ尽サレヌ程ニ
不可勝食也（ヨリ大ナリ）斧斤（ヲノ）以（ヲ）時（代時ニ）入山林（材木ノ沢山有ル用ヲ尽サレヌ程有ル程ニ）材木不可勝用（程ニ）是（ヲ）
（サヲ五穀ヲ巣ニスッポンモ沢山デ食ヒ尽サレヌ程アリ）
也穀与黿鼉（スッポン）不可勝食（ヒ尽サレヌ程アリ）材木（ヲ）以（テ）為（ル）棺槨（ノ）
（材木モ沢山ノ入用ニ餘ル程アリ）（ヲノ子ニ教ヘル）
（民ノ生ヲ養ル丙ヨク養ヲヤリ死ヲ葬リヲヤリ怨ノナイノ手ニシテヤルノカ天下ニ王ル道ノ始ノ程ニ）
也（ナリ）使民養生喪死無憾（ナク）王道之始也

（生ヲ居ル時ハ穀ト巣鼠鼉ヲ生テ養ヲヤリ）（死ス時ハ材水ヲヤリツヽ送葬シテヤリ）
（ヲヤリ）（怨ノナイヤウニ）（ヲヤリ）
（ヲヤリ）（怨ノナイヤウニ）（ヲヤリ）
（怨ノナイヤウニ）（ヲヤリ）
（怨ノナイヤウニ）（ヲヤリ）

檢朱子ハ割也割シタスト読マシタ錦城先生ハ朱説非也檢ヲ斂通斂ハツマルトリ収ルトヨム

石ハ豊年ニ米ヲ入ヲ畜ヲ置テ凶年ニハ民ニクレラヤル此事親ノ李悝ガ平糴法ノ取捨ヨリ倉是也

恵王蓋シ歳ノ罪ニ歳ヲ救ル人何ノ河東ノ救ノ世話ヲスル人ナラン（ウソヲ云ルナ）

豚狗ヨリ美食ヲサセルカラ肉カ肥ヲツル

異也

刃ヲ切リ殺人ト政テヒトクメ殺ヲノト以刃与政有以異乎曰無以異也

庖有肥肉（サウナラ中ニマシヤウ）廐有肥馬（臺所ノ一）

民有飢色（馬ヤハ肥タル馬カアルノニ民ニハ飢ノヘツタ色カアル）野有餓莩（史記淡谷ノ菜色也）

此率獣而食人也（サラクリヤニハ肥ヘフトツタル肉カアリ此ヘトリモ直サズケダモノヲヒキイテ人ヲクウセルト同ジ）

獣相食且人悪之（ヨク人情ノ居タモノダ丸カ丸ヲクヒ猫カ猫ヲリフノヲ見テモ人ニハ己ヲ種美ヲクウ悪イヤツダトニクム）

為民父母行政不免於率獣而食人悪在其為民父母也（トウニテ夫レデサイ悪ムノニ天子諸侯民ノ父母トナリテ善人ヲ教ヘル身ノユヘデ民ノ父母トハ云ワレヌ程ニ）

豊年ニ米ヲトリチラケテ狗ヤ狗ヤブタガ食ヘルニツメトリ収ルコヲ知ヌ（掌飢歳巫羸轉溝壑ヘ）

狗ヨ彘食人食（五穀ヲ人ノタベモノ五穀ヲ）而不知檢（トリヲサメ斂ノ意）塗有餓莩（ハラスルコウヘ死ス）而不知発（倉ヲ開テ救フ）人死則曰非我也歳（飢饉）也是何異於刺人而殺之曰非我也兵也無罪歳斯天下之民至（山年ニハウヘタリウヘ死テ倉ヲ開テ救フヲ知ラス是レハ口ニ言ナラバ人ヲツキサシテ何ヲモアナタ故歳ヘ罪ヲキセヌ羊ニナサレバ斯レ天下ノ民カナツイテ参ル程ニ）

梁恵王曰寡人願安承教（恵王種ノ子孟子ヲタヨシタ所ロカキメテ教ヲ承マシヤウト降参シタ心ヲヨウタ付テ）

孟子対曰殺人以梃与刃有以異乎曰無以（左ヤテコサル殺シ様ニ違ハヌヲヌ）

殺人ヲ殺ス杖ヲ撃（何ソ違イガコサウカ）

俑 今ノ武田カラノリノ一朱説
俑ハ人形也ワラ人形モセトカタメ不偶人ヲ人カタドル
象ニセル

晋韓魏趙ニクル
故ニ魏亦晋ト称ス
史記田策ニ三晋ト称ス

長子
仲子伯夷倫
少子季斯倫

公孫丑ニ比化者

仲尼ノコ意ニハ始テ人形ノ物ヲ作ル者ハソレ子孫カ断滅シタロウナセトイヘハ人ニ似セテ物ヲ此ハ直ヲ悪ムコ意ワラ人形ヲ物ヲ作ルヤウガワルシ竹田カラノリラ物ヲヤリ遂ニ殉死ノ弊ヲヒクラ

仲尼曰始作俑者其無後乎為其象人而用之也

葬ニ用ル人ヲ殺ス為ノ意ヲ用ニ人ニ似セテ用ルニハ人ヲ殺ス用ルニ至ルカラ

如之何其使斯民飢而死也

人ニ似セテ用ルニハ人ノ殺スニ至ルノ着ノ

梁ノ恵王イツレニ晋ノ国ハ天下ノ内ニ是レ程強イ国ハコサラナイコサル

梁恵王曰晋国天下莫強焉叟之所知也及先生

逸ラシ存ノ一ラ

今ノ七八十里

所以ガ杜者ノ代ニ成タ所以ガ

寡人之身東敗於斉長子死焉西喪地於秦

東ノ方ハ斉ノ国ニ敗ラレ嫡子ガ討死シタ時

サテ西ノ方ハ地ノ秦ニ取ラレタ一千百里程テコサル

寡人恥之願比死者一洒之如之何則可

討死シタ者ノ供養ニナラウ

二子ガワレ

南方ハ楚ニ負ケ辱シメラレタ仕掛ヲ却ヲ負ケマシタノデ

今ノ七八十里

七百里南辱於楚寡人恥之願比死者一洒之如之何則可

死者仗モ甚タ恥ケシイ

タッタ一イ仆敗ノ勝ヲ今迄ノ恥辱ヲキレイニ雪キタイ

恥辱ヲ故ニ治ムト読ム説非ナリ

湯以七十里興文王以百里興

古者タダ有転語法 肴刑罰薄税斂ハ薄税斂者刑罰トニ一税斂カ強イト民カタダ負ヒ兼ネルト盗ヲスル盗ヲスルト刑罰ヲセヲバナラヌ○易ハ治也トスレハ深耕ト対セヌ故ニ治ムト読ム説非ナリ

郝敬之易ハ軽ノ義ノ詳ニ蛮ヒノ意ト説タノハ手易イトヨリ此説ヨロシ

隠元年蔓草不可除トリ深耕易耨耕作ヲヨク事ヘヨト云

孟子対曰地方百里可以王

地ノ四角サ百里程有レハ仁政ヲ行ヘハ天下ノ主ニ成レル

何ニ軍ヲシテラ恥辱ヲ雪ニ及フモノカ

サテ天下ノ王ニ成ルニハケ様ニスレハ成ラルルアタリヨ若シ善キ政ヲ民ニ施シサテ其ノ善政ヲヨウ

王如施仁政於民省刑罰薄税斂深耕易耨

省ハ成丈ケセヨ

年貢トリハ成丈ケ取ル様ニシテヤリ

耨ヲ深クシテヨイ様ニ教ヘルノ

年貢トリカ盛ン

墓ヲラ内ニサテ除クトリ外ヘ出ス

壮者以暇日修其孝悌忠信入以事其父兄出

耕作暇ナ日ニ

修ハ堅ノ机リ守ル味

親ノ事ヲ長ニ

友ニ内ヘハイル

其ノ上ノ人ニヨク事ヘヨト思フ日ニハ大国カラ堅イカブトヲキタルカラ持ラ来ラモ投ラ撃ラヒシカル

以事其長上可使制梃以撻秦楚堅甲利兵矣

親ノ事ヲ長ニヨク事ヘヨト教ヘタ子弟ヲ駕長カニ及ヌ

大国ノ堅イカブトヲキレルカラ

国立国会図書館　タイトル『孟子講説 4巻』 請求記号 862-123
ガラス使用

（彼ノ秦楚ハ耕作時ヲ奪ヒ軍役ニ当ウカラ）彼奪（秦楚ニ奪ラツカウ）其民時（耕作）使不得耕耨以養其父母父母
（親ハコヽヘウヱル）凍餓兄弟妻子離（チリ〳〵ニ分散スル）散彼陥（ヌル）其民（彼ノ秦楚ハ其民ヲヲトシ穴ヘワツコンデ殺シ水ヘ投ケ込ム）王往而征之夫誰与王敵
（トコロアナタガ征テ陥溺ノ民ヲ救ヒ給フカラ）故曰仁者無敵（善人ハ敵対スル者ガナイト云ハ此場デコサルカラ）王請勿疑
（王ヨコヘ子アウソハ疑フテナリノ善ヲナサレ）

孟子見梁襄王出（ソバ近ノ臺タ所カラ）語人曰望之（遠ラ見ニ襄王人ノ君ノ形容カ更ニナイ）不似人君就（ヨリ）之而不見所畏（畏ルヘキ威光カナイ）卒然（軽卒也寒暑ノ口ヒマナノニカ）問曰天下悪乎定吾対曰定于一（一統メ定マロウ）孰能一之
（一統セン内ハ定リコセン）

対曰不嗜（スキ好ム）殺人者能（天下ヲ一統スル程ニ）一之（タレカ不嗜殺人者ニ一方ニテロウ）孰能与之（天下ノ人カソウ云仁者ニクニ）

対曰天下莫不与也（五羊ナラハ申ラン間セ申ソウ）王知夫苗乎（夏ノ五六月）七八月之間（アヌハ夫苗ヲ此春ラヨヲ苦カ五六月ノ頃ニ）旱則苗（コヲリロスルト）槁（雲ノシヨル白雲）天油然作雲（仁君起ニ此）沛然下雨（盛ニ徳沢洽施ニ此）則苗

（自ラ夫レ故ニト訴スルヿアリ古ノ引ヲ證スルヿアリ此章イツレニヲモヨシ）

（王陽明ニ出ル境也此説是也）

（夏ハ今ノ正月殷ハ十二月周ハ十一月）

（田ハノヒルトニ字義雲ノヒク記ルヿ麦秀ニ粟田ニトアリアラキツノヒルヿ）

国立国会図書館　タイトル『孟子講説 4巻』 請求記号 862-123
ガラス使用

牧ハマキ場牛羊ヲ養フ所養フ所ノ
ロヲ義ヲ取ル人ヲ養フモノハ君ダ

興起ノ白
浡然興之矣（ソレケ羊ナ白ニハ）其如是（ソノヨウキリ）孰能禦之（ドレカ其ノヨキルノヲ禦キトメルーガ出来ルモノカ
惟悴ノ民因服スルニ此
トメルトニ味ヲ）今夫天下之人牧（人ノ君）（人ヲ救スクヲ）未有不嗜（スキ好マヌ者ニ人ヲ殺スイー）殺人者也如有不嗜殺人者
則天下之民皆引領（領ヲノバシテ）而望之矣（ミニヤ此ノ浮世ニ当テ不嗜殺ノ仁君ヲ望ウ）誠如是也民
（民ハ善人ト知テ行ク水ハ下ヘ下ヘト流レテ行）帰之由水之就下（沛然タル勢ノ）沛然誰（誰カ能ノ禦キトメル者カハサアロウソ）能禦之
孟子對曰（仁義ヲ假ヲヌカヲ以テ諸侯ノ頭ニ）有宣王問曰有桓晉（桓ハ斉ノ桓朝ト云）文之事（ルニノ霸ヲ云）可得聞（衆ルーガ出来マヒヤウカ）乎
無道桓文之事者（霸ノ事）是以後（物語リスルモノガコサウ）
（天下ニ王タル道ヲ説テ爾）王（天下ニ王タル道ヲ申ソウ）
（夫レデモ何ゾ是非聞タイトアラバ）無以則王乎（王ニ成レル）
（トウ云ヒ善ヲ身ニ得マシタナラバ）曰德何如則可以王矣（天下ノ王ニ成ラレヨウカ）
（德義ヲシタナラバ）曰若寡人者（サテ寡人ノ如キ愚昧ナ者デモ）可以保（民ヲ安シ護ラヤレバ天下ノ王ニ成レル）民乎（民ヲ安シ護ラヤレバ）
（受護也是説妙也）
（保赤子民ハ子ノ如キモノ故ニ保ノ字ヲ書タ）曰保民而王（保スルーガ出来マス）莫之能禦（トウ云訳デ）也（何ニ故ニ）曰何由知
吾可也曰臣聞之胡齕（アナタノカ訳カコサル）（孟子ノコ意ニセヨハ）曰王坐於堂上有牽（サテアナタガ学ノ上ニスワツテ
牛而過堂下者（サテ其時ニ牛ヲ引連テアナノコサツタ堂下ヲ道ヲ者カコサツタ）王見之（牛ヲ引申ニハ）曰牛何之（牛ヲ引連テ）
（承タ之字座ニ対ス）
（此牛ヲ殺テ鐘ニ血ヲ塗ルノデコス）
（仰聞ラルルニハ）曰將以釁鐘（ソレト待テ牛ソレヲ殺テ鐘ニ血ヲ塗ルイイヲ罪モナイノニ死ス場所ヘ追ツカフコトヲ意カ有テ所カ）
（ソレヲ）
（先其牛ハ待テクレト）
（ソレ其牛カビクくスルイテ）
（恐慎白ハ）
（助辞易場若嗟若今例ヒ近ツケ）
舍之（舎ノケ）吾不忍其（ソレ）觳觫（恐ルル）若（ヨ）無罪而就（ツク）死地（ヲ）

胡齕　有ノ臣也トアリテ人名ノ半ナレド人名ニ非ス此書ノ一
釁鐘　説文ニ血祭也トアリ此説是也漢唐ニ高祖釁鼓トアリ
石勒ハスキコイスルト説ク師古ハ血祭ト説ヲ是也ロ血ヲスルースキコヘヌルニ非ス○周礼ニ釁軍器トアリ血ヲ云者ハ先ヲ汚ス如新ニキ者ヘハ先ヲ如ヲスルーニ此ニハ妙理アリ天道満ヲ欠ニ故ニ初メニ古クシ汚スヘキヘクヲシテ置ク又也サキヘコワシテ置ク義ニ
升菴外集ニ觳觫当作穀觫ノ尾恐ルヘ白陳ハ角恐ルヘ白ト説ケレ

国立国会図書館　タイトル『孟子講説 4巻』 請求記号 862-123
ガラス使用

也 釁鍾 漢ノ人作釁 煉ルノイシ

地對曰 (左羊ナラバ以後鐘ニ血塗ルヲヤブリ止メシヨウカ) 處場所 (ドコ) 釁鐘 (アブル) 與 (トウシテ) 何可廢 (羊ヲヤロウカラ) 以羊易 (ヨウト) 之 (牛ニ) 不識 (トリアイテ クレロト仰セ聞ケラレタト申スコトデゴザル) 有諸 (ケル) (拙者義ハ存センデゴザルコサカラコサツタノデゴザルカ例ナレハ爺更歩ラレヌ)

曰有之 (コサツタ) 曰是心足以王矣 (ソレソコタ其心カ天下ノ王ニ成ルニ) 百姓皆以王為愛 (ヨウト申シマスカ) 臣 (私ハ) 固 (トヨリ) 知王之不忍也 (百姓ハ元夫ヲコサルカラ彼是申セヒ)

曰王無異於百姓之以王為愛也 (アナタノ百姓カシヲイ人タトヲヲ疑ヒマスガヨウサル) 以小 (羊ト大イ牛トトリカイタカラ百姓カシワイトヲ) 易 (牛ト) 大 (百姓) 彼 (易タカラタメ)

惡 (不忍心ヲ) 知之 (ソレヲ) 王若 (ソレヲ) 隱 (サラソレハソレデヨイガトヲヲ一段ノ) 其無罪而就死地 (牛モ罪ガナイニ牛ト羊ヲ換ヘヨウトヲヲ) 則牛羊何擇 (ヨウ) 焉 (ソレヲ) 王笑曰是誠何心哉 (何ヒモ愛ラレヌ) 我非愛 (牛ヲ) 其財 (財通) 而易之以羊也宜乎百姓之謂我愛也 (百姓カシワイトヲモ左タ財ヲ愛メ羊ト見ヘル)

(左傳ノ立材 淮南子作立財)

易之也

曰王無異於百姓之以王為愛也 (アナタノ百姓カシワイ人タトヲヲ疑ヒマスガヨウサル) 以小 (羊ト大イ牛トトリカイタカラ百姓カシワイトヲ) 易 (牛ト) 大 (百姓) 彼 (易タカラタメ)

惡 (不忍心ヲ) 知之 (ソレヲ) 王若 (ソレヲ) 隱 (サラソレハソレデヨイガトヲヲ一段ノ) 其無罪而就死地 (牛モ罪ガナイニ牛ト羊ヲ換ヘヨウトヲヲ) 則牛羊何擇 (ヨウ) 焉 (ソレヲ) 王笑曰是誠何心哉 (何ヒモ愛ラレヌ) 我非愛 (牛ヲ) 其財 (財通) 而易之以羊也宜乎百姓之謂我愛也 (百姓カシワイトヲモ左タ財ヲ愛メ羊ト見ヘル)

国立国会図書館　タイトル『孟子講説 4巻』 請求記号 862-123
ガラス使用

術朱子法ノ巧ナル者トスハ非ニ此説刑名法術ノ術ヨリ外ヒ出ヅル説ニ同詔書昭注術道ニ

註ヲ引ク人新章取義本義ニ拘フヲ註ノ本義ハ説人ノ申ニマス

イヤ〳〵其羊ニナケキイタンタモノニテナイ

曰無傷也是乃仁術也（ナケキイタム是ヒカ仁ノ仕方ヲユフル見タモノダ）

見牛未見羊也君子之於禽獣也見其生不忍見其死聞其（サユコウ致スモノダ君子ノ鳥獣ニヨケルサヘユウ致シマス其生ヲ居ルヲ見テハ其殺サレル声ノ聞ヲハ）

声不忍食其肉是以君子遠庖厨也（夫レ故君子ハ臺所ヲ遠イ所ニ拵ヘル古ヘハ臺所ヲ庖ト云タモノダ殺ス者所ノ事ヲ）

孟子ニ理解ヲ聞タハ他人吾ノ字ニハ拘ワラヌガヨイ

王説曰詩云他人有心予忖度之夫子之謂也（説ラヒタヒルニ外人タル箇アリ自ラ喩ル）

夫我乃行之反而求之不得吾心（私カ牛ヲ助ケ羊ヲ救ヒタノヲ取行タ今ノ始末ヲ考ヘテモトツテ求メ考ルニ手前ノ心ニ合得サレヌ）

夫子言之於我心有戚戚焉（牛ヲ助ケ羊ヲ救ヒタ所ロガ私ノヲヨウ役ニ仰ヒ下サレタノカ則是タ）

此心之所以合於王者何也（サヲ此ノカワイソウダト云心ガ随ヒ天下ノ王ヲ成フルト云ハトウ致タモノデコサルヤフ）

曰有復於王者曰吾力足以挙百鈞而不足（申ス人アナタニ申上ル者ガゴサロウ私大カデ百鈞程ノ者ヲ持挙マスガ）

以挙一羽明足以察秋毫之末而不見輿薪（秋ノ目ノハタラキデ秋ノ毛物ノ毛ノ先キハ今ノ味ヒ見ルハタラキハアレド秋ノ毛物ノ毛サキ今ニヒヨ〳〵斗トニヒ吟味ヒ見ル目ノハタラキ）

秋毫一説ニ稲麦之芒也ト非也

拙者心ニイタム心カ出マシタワイ

今恩足以及禽獣而功不（仁恩ノ功カ禽獣ニ行ワレタレトモ）

百姓共斗ニ行キワタラヌハドウ致タ者ヲ（左羊ナラハ）

至於百姓者独何与（カノハタラキ秋ノ毛物ノ毛ヲ察スル目ヲ）

用力於輿薪之不見於（百鈞ノ挙ルカヲ）

則王許之乎曰否今恩（イヤ〳〵承知ノ致サヌ）

一羽之不挙為不（禽獣ニ行ヒヌ仁恩ヲモノヲ）

用明於百姓之不（目ノハタラキ）

折枝折中木之枝ト云説非也
長者斗中木ノ枝ヲ折ヲノレロト云ヲカラ通セヌ
趙岐ハ按摩ト見ルヨハヒトヲモスキル
折枝ハ腰ヲ抗ルヿ
陶淵明折腰於鄉里之小兒哉

見保為不用(仁恩)為故(アヘタノ王ニナラヌヲハ)不王(ニナイノヲ)不為也非不(出来ナイノヲハコサラヌ程ニ)能也

曰不為者與不能者之形何以異曰挾泰山(物ノ形ヲニモナラバ)(トレ程違ヒマス)(左半ナラハ物ノ形ヲニモラヌ間カセ申ソウ兼山ヲ脇ニ挟ラ勃海ヲ飛越ルト云)以超北海語人曰我不能(人ニ語ヲ中ニハヲレガノハ出来ヌトニ)是誠不能也為長(年タケタ者ノ為ニ)折枝語人曰我不能(腰ヲカヾメル人ニ告ヲ語ニモ)是不為也非不能也(出来ナイノヲ)故王之不王非挾泰山以超北海之類(ナカマヲ)也王是折枝之類(ナカマヲ)也(スレハ出来ルニテイノヲヲコサル)

老吾老以及人之老(尊ト事ルヿ)幼吾幼以及人之幼(天下ノ王ニナルハ何ノサウサモナイヿヲタコウスレハナル)天下(ヲ治ルヿ)可運於掌詩云刑于寡妻(ヤモメト云又ヲ)至于兄弟(己カ子マデ券ヲイトケナイモノト云カワイカリヤシナイノ人ノ子マデ券ヲカワイカリスレハ)以御(治ル)于家邦(而後家邦迄ヲ治ル)言舉斯心(外ニ趣意ハコサリマセヌサウ取リ挙ヲ隠ム仁心ヲ斗ヲ隠ム仁心)加諸(彼ノ百姓)而已(天レ故)故推恩足(仁恩ヲ推ヒロメルト)以保四海(治メルヿタリ)不推恩無以保妻子(光舜禹湯文武ノ知ラヌヨニハ)古之人所以大(大ニ人ニスキマサツクト云モノハ)

（スキマサル）過人者（外ノ訳デハナイ）無他（ヒ）為善（出来ル所ヲ推廣ロメタモノダ）推其所為而已矣今（今アナタ）仁恩（仁恩ハ）及禽獣（禽獣ニ行キ亘ナカラ）而功不至於百姓（百姓ニ届カヌト申ス者ハ如何ヲコサル推廣ロメナイノダ）以（出来ル所ロヲ）百姓者独何（ヒ）也（ソレカラヨウ推廣スルカ知レヌ）権然後知軽重度然後知長短物皆然心（ケ羊タ）為甚（サヲ世間ノ万物ニ）王請度之（ソレヲアナタノ心ニコロヨウ）（権）（ヤリノコサラ）（然後軽イ者重イ者ガ知レル）（ヤリノコサラ）権ノハカリ有ラ（モノサシガ有ラ）（モノタト）長イ者ヲ短イ（ケ羊タ）心ハ甚タ知リ難イ者タ（手ヨコイ子ロワクハ人ノ心ヲ推量シ）（子ハ人カ）何トラ出ルカ知レヌカラ）難知難度略（人心ヲ指ス）

（サラク発詔辞）抑王興甲兵危士臣（士臣ヲ危イノニコロセ）（サムライ）構（カマト大カタタナ）怨於諸侯（コサルカ）然後快於心與（イリサラコスユー）曰（ソウヲイ）否（イヤク）吾何快於是（ソンナ危リスル構ヘル）将以求吾所大欲也（トウ数シテヲレイリサラ）（ソレヲナイカ此ヨウ）（ソンナ人ヲ殺シ怨ヲ構ヘルカ子サノヨイコトハ思ハヌカ）

（サラ左ノ手ナラハアナタノ仰セ聞ケラレル大ト願ヘ）（啓スル所ノコシ一ツ）聴（聞仕タイ）曰王之所大欲可得聞與（サラ王カニコク笑ラ）（申シマセヌ）王笑而不言（クレテハナイカ此ヨウ）（推シ量ラ）曰為（ヒ）肥（タサイ肉ガ）甘之不（ロニタヒ足リヨ故カ）（ヘル）（カヲイ）軽（カロノアタニカヲ）煖（タタ者ハキヌヲコス）不足（カラダニキタリヨ故デコサルカ）於体與抑（ブンゴメリヤス）（琴ヲ三味線ノ子ノ）為（アヤトリイロ）采（著物ノキレイニ糸色）色不足視於目與声音（耳ニシキ、タリナレヌ故カ）不足聴於耳

（古文ハ食張越ノ略ノ）（視ル聴ノ文字ヲ読マセヌ置ノ）（ヒ）為ノ字ヲ二字宛テントレヲモタセヌ置リ今ノ人ナレハ一ツ入レテル所ロ

国立国会図書館　タイトル『孟子講説 4巻』 請求記号 862-123
ガラス使用

（近習者衆ガアナタノ前ニ出ラルヨウシロハイトニヨリ足ヌ故カ）
無便（ナラルキニイル）不足（イ付ノ通ニナル）使令於前（コデアルカトキイテヲイテ）王之諸臣皆足以
（サラバアナタノゴ家来衆カ予生ズル條ノ通リヲソノメルテコサロウ）
供之（上ノ五ヶ條ヲサス）而王豈（テハコサルマイ）為是哉（五ヶ條ヲ指ス）曰（ムク）否吾不為是也（其五ヶ條ニハアラズ）曰（左ヘ）然
則（アナタノヲ子カイハ知レキッテ居リマス）王之所大欲可知已（ヒロク）欲辟土地（其頃ニハ秦楚ノ大国ヲ家来ニシテ登城サセ見ラロス）朝秦楚（左ヘ）莅
中国（中国ヲ一目ニ見ヲロメ治メ）而撫四夷也（思シ召ニ違イナイカ）以若（カノ若キナサレ方デカノ若キ思召ヲ成就シヤウトヲ求メナサルハ）所為求若所欲（辟朝莅撫ヲ指ス）猶（ムリナル）緣木而求魚也（木ニ緣ヲ魚ヲ求ムルヨリムツカシイ）

王曰若是（左ヘナラバ緣木ヲ魚ヲ求ルヨリ）其（ムツカシイ）甚（ゴサルカ）與曰（ムク）殆（ヨリ）有甚（ゴサル）焉（ソレヨリ）緣木求魚（木ニ緣ヲ魚ヲ求メルノハ）雖（ナレドモ）不得魚（カヤウニ）無後災（後ノ災ヒハナイトヲヘバ）以若所為（カヤウニ）求若所欲（誠ニ無益ダ）盡（ムツカシイ）心力而為之（事ヲナサレヨウ）後必有災（後ニハ必ズ怨ヲ構ヘル故ニ）曰（ムク）可得聞與（ソレヨリ）曰（ムク）鄒人（小国ノ鄒人ト）与楚人戰（大国ノ楚ト）則（アナタトナラバ）王以為孰勝（楚カ大国ナラバ勝トウ）曰（ムク）楚人勝（左ヘ）然（ソウシテ見レバ人数ノスクナイノハ敵対ハナラヌ）則（ソレナラバ）小固不可以敵大（小国ハ兵ノ強ノハ敵対ハナラヌ）寡固不可以敵衆（人数ノスクナイノハ）弱（兵）固不可以敵強（サテ天下ノ内ヲ地ノ四角サヘ千里ナル者カ九ツアル）海内之地方千里者九（カラニハ海ハ東ノ方ヘ東ヘ尽ヒテスヲ海ヲ見タヲヒテ九州ヲ分ケタモノソレヲ云）

史記
老子傳
藏如空
良賈深

（アナタモトリ集ラ見レハ九ノ一ヲ持参ラコサル）集有甚一以一服八（アナタモ二ツ持参ラ外ノハツラ服サセヨウト云ヨハ）何以異於鄒敵楚哉蓋（廣イセヲイフトリアツメラミレハ）亦反其本矣（本心ノ善ヲ指スモ本心ノ善ニタチモドラヌノガ本心ノ善ニタチモドラヌノガ）今王発政施仁使天下仕者皆欲立於王之（コツリフト政ヲ弱出ラ仁ヲ施セハ）朝（朝廷）耕（耕作スル者ハアナタノ野原ヘキラ作ラシタイ（カツキアキ人ト云フトヘホツスル）者皆欲耕於王之野商賈皆欲蔵於（アキナイシタイト云フトハ売物ヲ蓄ル）市（アナタノ道ヲ通リタラ思ヘラヌ関所ノイヂリガナイハタコガヤスイカラタ）王之市行旅皆欲出於王之塗（天下ノ内ラハレクナ主人ラヤマシメントスル家来カアルト）天下之欲疾（早ク）其（主人ノ）君者皆欲赴（ソレヲウ云日ハ）ソレ有ラ（皆アナタニツケテヲ正シラ受タイト云）王其如是孰能禦之

（智慧マツリラヲ）王曰吾惛（今迄ラ仁ノ道ニ進ミヂルコトノ出来マセンカツタ）不能進於（是仁道）矣願夫子輔吾志（惛明白ニ）以（教ヘ下サレ）教我（拙者不才ナカラモ）我雖不敏請嘗試之

（ソウ云ヘバ云フ甲斐ナウ恒ノ志ノナイ）曰無恒産而有恒心者（唯サムラヒノミ）唯士為能若（其場所ラ能スル）民則無恒産（万ノ民百姓ノ如キハ恒ノ志ノナイ）

（恒ノ本心アナホシイ（ホシイ）ユカム（ユコム）ヒカム（ミマ）トシテ悪事ラモセンハナイ）因無恒心苟無恒心（カリソメニ）放辟邪侈（ヨコシマ）無不為已及（ワカママ）（次付ヂモ夜ル昼ラモ何シラモニカ子ハセン）

是ニ妙理アリ恒ノ志ノナイモノハ必ス救ルモノゾ江戸ノハツカツシ、クウヤツハ必ス人ニ棒ヲクワックヤツダ

罪ニ（ハイル）羊ニナツテ（ツイテ）
猶於罪然後（法ニ後テ刑スルヲイル）従而刑之（放辟之民）是（民ヲ網ラヌヨウニトル羊ナ者ヲ）罔民也（トウ敎メ）焉有仁人
（法ニ従）（仁者ナル者ガ高イ位ニ居リナガラ）
在位（民ヲ網ラヌヨウニトル羊ナ政ヲシナガラ）罔民而可為也

夫レ故ニ（明知ノ君ハ）（ドウシテモ）（ソウナルヨウニトルガ）是故明君（制）民之産（必ズ）
（女房子供ノキタリタツ）（豊羊ナ）
以足（タリモ足ラヌヤウニナロヒマス）（レハ）畜妻子（楽）歲（終）（死ヌ迄）
後（マツイラヤレ善ソシロトセック）（ニ）而之善故民之従（明君）
也軽（明君ニ従フテハ誠ニ手易イ程ニ）

（下ノ向ヘテ）（豊羊ノ）
（死ヌ迄）（朝カラ晩迄クセモノガタリマイカト恐レテヲル）
（仁政ヲシク）（ヒツウ子ノイヘヨ）（宅ノマワリヘ桑ヲ以テ樹ヘハ）
（宅ノマワリヘ桑ヲ以テ樹ヘハ）五十者可以衣帛矣（ニトリ）
（家ニヒツ置テ）（孕時ヲトリ失ヲヌヤウニ）
豚狗（イノ）（孕時）（トリ失ヲヌヤウニスル）勿失其時七十者可以食肉矣

（下ノ向ヘテ）（妻子ガマシナロヌヨウニ）
（山羊タトエ）（死ヌニクルノ難ノ）（免レヌ）
（仁政ヲシク）（ヒツウ子ノイヘヨ）
五畝之宅（宅ノマワリヘ桑ヲ以テ樹ヘハ）五十者可以衣帛矣（ニトリ）雞
（孕時）（キヌヲキテイラレルワイ）
（孕時）（トリ失ヲヌヤウニスル）
豚（イノ）（孕時）（トリ失ヲヌヤウニスル）勿失其時七十者可以食肉矣

（豊羊ノ所ノ）（死ヌ迄）
畜妻子（豊羊ノ所ノ）（死ヌ迄）楽歲（終）身（死ヌ迄）苦（山羊タトエ）歲（終）
（死ナン羊ニスル）（朝カラ晩迄クセモノガタリマイカト恐レテヲル）
（斗リテ）
救死（ドウシテモ）而恐不贍（今ニモタリマイアスニモタリマイト案シテ）奚（暇）（ドウシテモ）治礼義哉
（仁政ヲシク）（ヒツウ子ノイヘヨ）（宅ノマワリヘ桑ヲ以テ樹ヘハ）
王欲行（仁政）之則（盍）（左本心ニ）（タタモトツテ）反其（本心）本矣

（下ノ向ヘテ）（妻子ガマシナロヌヨウニ）
今也（タスニハタニスケレニタニシ羊カロイカラ）制民之産（上ヘ向ヘテハ父母事ヘラレズ）仰不足以事父母（下ノ向ヘテ）俯不足以
（山羊タトエ）（死ヌニクルノ難ノ）（免レヌ）
畜妻子（山羊タトエ）（死ヌニクルノ難ノ）楽歲（終）身（死ヌ迄）飽（ムヤクヤクタベラレ）（山羊ヲ一年位）（ヨシヤ一年位）
（死ヌノ山ルノト云難仅）（免レル）
凶年（ヨシヤ一年位）（死ヌノ山ルノト云難仅）（免レル）免於死也（ト云羊ニ上ラシテヤル）然
後（マツイラヤレ善ソシロトセック）（ニ）而之善故民之従（明君）
也軽（明君ニ従フテハ誠ニ手易イ程ニ）

国立国会図書館　タイトル『孟子講説 4巻』　請求記号 862-123
ガラス使用

舜ノ畔ヲ譲リ文王ノ田ヲ譲ル

百畝之田（百ウネノ田モ）勿奪其時（奪ウ以カワヌ羊ニ敦セハ）八口之家（春夏秋八人暮シ位ノ家ニハ）可以無飢矣

謹庠序之教（衣食足タル上デ学校ノ教ヲ謹ノ教ヘル教校）申之以孝悌之義（民百姓ニ各子ク教ヘル如ク親ニハ孝ヲシ兄ニハ弟ヲシ以下モ之ニ倣ヘト云フ事ヲ教ヘルト云フ事ヲ申シ）頒白者（頒ハ斑ノ意ニテ髪ノ半黒半白ノ老人ヲ云フ）不負戴於道路矣（負ハ荷ヒ戴ハ頭ニ載ス事ニテ老者ハ自ラ荷ヒ物ヲ頭ニ載スル事ヲセヌ故ニ）

黎民不飢不寒（黎ハ多ノ意ニテ多クノ民ト云フ事ヲ敦ヘテ）然而不王者未之有也（天下ノ王ニナラヌハ百ヨリ今ニ至ル迄テ絶テナイ事ガ）

梁恵王下

姓荘名暴見孟子曰暴（独者儀）見於王（主人ニ此間タ）王（主人独者ニ語ラ聞カセタマヒシニ）語暴以好樂（樂ハ至ラスシテ樂ト申シ樂ガスキガヨイカワルイカ存シマセヌト対ヘ敦シマセン）暴未有以對也曰好樂何如孟子曰王之（大ソウナホメ辞テアル）好樂甚則齊國其庶幾乎（常ニ通ル一齊ノ国ニ近ニ治ルテアロウ程ニ）

王（主人独者ニ語ラ聞カセタマヒシニ）好樂甚（樂ハスキダト御セラレタト申スニ通ラヌカ左半ヂガユヒツダ）則齊國其庶幾乎（治マルニテアロウ）他日見於王曰王嘗語莊子（尊ブ）以好樂有諸（左傳ニ此ノ語リナサレルノニ）

左傳 莊十年宋萬弑子捷幾子昭十六年鄭甯庶幾子柱注庶幾於此晉語晉其庶幾子翬注庶幾於此

ソレモヨイカヨウナサレト云ライ如

(色ヲ変スルトニモノハヨクナイ乎故ノ一)
変乎色(顔色)曰寡人非能好先王之乐也直好世俗之乐耳

(竟舜禹湯文武)
(直ニ世ノ中ハヤル豊後新内ノ好ミマスノデトユヲ色カヲ変タノヲ)
(今世ニハヤル豊後新内トヲモ)

曰王之好乐甚則齊其庶幾乎今之乐由古之乐也

古ノ乐モ同ジフニテ
コレハ訳ノ分ルヲ為ニ今ノ音乐モ人ノ心ヲ和ケル為ナレハ皆一ノヲゴス

サテナラハアナタノ音乐カ国ヲ治メル道具ト仰セ聞ケラレル訳ヲ承リタイ

曰可得聞與(独ノ音乐ヲメ和キ乐ヲムト)曰独乐与人乐孰乐(ドチラガ面白フコサルホトニ)

(人ト一集ニ成ノ音乐ヲメ和キ乐ヲムトハ)
(サテ大人数ト音乐ヲ)
(ウコサル)
孰乐曰不如与少人乐与衆乐孰乐曰不如与衆

(サテ大人数ト音乐ヲ)
(乐ヒラカ面白)
(ウコサル)
少人数ト音乐シテ乐ムトハ大人数ト与こセンカラ人カワルウゴトヲコヲ心ヲ
(サテ大人数ト音乐ヲ乐ムカ方カヨウコサル)
(左ナラハ音乐ノ始ヲヲ言ヲ所ヲ聞セ申ソウ)

衆臣請為王言乐

此章アナタカ独リテホシテホシテ人ト与こセンカラ人カワルウゴトヲコヲ心ヲ
(ツヾミハ音乐ヲ第一用ユルモノ故鼓乐ト云)
今王鼓乐於此(キ付ヲ)(アナタノ御代ナサルこ鐘ヤツヾミノ声)
王鐘鼓之声管籥之(委詳ニ)

(四字若カクシイ顔ツキ)(皆一統ニワヲヨセルノ)(頻痛ノ)(シワヲヨセルノ)
挙疾首蹙頞(ソレキヲレキヲアレ宣王ハ音乐カスキヲ手前ハタヲヲタ音乐ヲノミノ)而相告曰吾王之好鼓乐

(百姓同ジ相告ヲフニ)
(ヲヲタクナイノハ山根也鼻梁トモ云)
夫何使我至於此極也父子不相見兄弟妻

(ヲヲタクナイノハ此ノ困窮ニ至ラセル)
(極トヲモノハ)(サヲヲヲタクナイノ)(相見ルコモ出来ス)
(至リ極マル困窮ノ)

(篇ハ笛ニ似テ短キモノ孔ガ三ツアルトヲ)

伯牙善鼓琴鍾子期聽之方鼓而志在太山鍾子期曰善哉峩峩若泰山少弁疾如疾首後世ハ頭ハトヲ皆頭痛ノ一

三国志呉ノ諸葛格偏折頭痛額トアリ其ヨリ可見荘子ニ深矉蹙額トアリ

羽ハ雉ノ子
旄ハ旄牛ノ尾ノ
先ヘ付ルモノ

子離散今王田獵於此百姓聞(キ付テ)王車馬之音見(見付テ)
羽旄之美(リッパナノ)挙疾首蹙頻而相告曰(テ前ノカリヲメ遊ビナカラ)吾王之好
田獵(ナゼヲラメテヲラシテ)夫何使我至於此極也父子不相見兄弟
妻子離散(サラモクモナサケナイ人ダト民カ云フ)此無他不(是ハ手前デカリヲメ乐ハ百姓ハ困ル郎ラナイノヲニシテヤルト云ヒ何モ百姓トカリヲスルト云理デハナイ)与民同乐也
今王鼓乐於此(サテ此章ノ今ノ字ハ民ト乐ノ同フナサレハケ様ト云ノ)百姓聞王鐘鼓之声管籥之
音挙(欣ト然トイセイヨク)欣然有喜(ウレシウナ顔色ヲメ)
色而相告曰吾王庶幾無疾病与(此疾カナイニ近ト見ヘル)何以能田
獵也此無他与民同乐也
今王鼓乐於此百姓聞王車馬之音見羽旄之美挙欣然有喜
色而相告曰吾王庶幾無疾病与何以能田
獵也此無他与民同乐也
今王与百姓同乐則王矣
有宣王問文王之囿方七十里有諸孟

左傳疏天子曰苑
諸侯曰囿

(トウ云理ニテカリヲナサルカリヲナサル)
(見ヲハ此身ノ上ヲ丈夫ト見ヘル)
(此羊ニ音乐ヲメ乐ナサルト見ヘル 至極乃丈夫ヲイラセラレルト見ヘル)
(ヤマイクカナイト見ヘル)
(今アナタノ百姓ト乐ノ同メ湯酒ノ一杯モ呑ル羊ニシテヤリナサレハ天下ノ王ニ成ナンホトニ)
(三ハ鳥獣中木ノアルモノ 四角サ七十里トニューダガ)
(ニハ)

漢ノ申常侍ノ乱ノ為ニ天子ニ申シ上ル辞ニ文王ノ囿ハ百里宣王ノ囿ハ四十里ト云ヘリ

篇ノ与民偕ノ前章ノ与民同ノト不同

子對曰於傳有之（人ノ云ヒ傳ヒニ有ルト云フコトル）（人ノ云ヒ傳イ）

（文王ノ囿ハ方リ三十里ト云ヘルハ少サデコサル）

曰若是其大乎曰民（ケヤウノ云ヒクセノ若ク文王ノ囿ハ七十里コサリマスカ大ニ程大ニハ思ヒモヨラヌ）猶（ハヒラヒモヨラヌ）以為小也曰寡人之（独者ニハ）

（民ハヒラヒモナラヌ大ソウナムダ地ト許判スルハイカニフコサル）

囿方四十里民猶以為大何也曰文王之囿方

（ケカリキユリモナイツヲ渡世ヲ致シマス）

七十里芻（ソウ）蕘（ニフ）者往焉雉（キヂ）兔者往焉（カリウト）与民同（近所ノ百姓ハイクラデイツトモ拘ワヌヲク）之（囿ニ）民以為小不亦宜乎

臣始至於境（国ノ禁制ヲ承テ始テ国ノ境ヘ出ツル時ニ）問国之大禁然後敢入臣

（君王ノ国境ヘ出ツル時ニ）

聞郊（ヨノ四角ナ意）圍之内有囿方四十里殺其麋鹿

（喜時ニ私ノ意ヲ云フ）

（国中ノ人ヲ殺ストモ罪ヲ許サヌ意ヲ云フ）

（其中ニアルクニカ鹿ヲコロシタモノハ）

曲礼入境問禁入国問俗入門問諱

郊城ヨリ十里隔ツ郊ト称ス郊ニ関所アリ十里ノ遠郊ト称ス五里ノ近郊ト称ス

（是ハ理窟ハナイ）

（餘方位ノガアル）

（餘方程ノヲトヒ定メ国中ニ）

（是ハ理窟ハナイ）

（人ヲ殺ストモ罪ヲ許サヌ）

（作ノ同羊ヲ）

若如殺人之罪則是（作ノ同羊ヲ）

公孫丑不動心有道字道方史記万方ヲ求ム

中民（民百姓ノ大ソウナ者ト申スモ左ニハコサルマイカ）以為大不亦宜乎

有宣王問曰交隣国有道乎（トナリ国ヘ交ヲイルニ仕方カコサルカ仕方）孟子對曰有（色ヘコサリマス）（サテ孟子ノヲコタヘニ）

国立国会図書館　タイトル『孟子講説 4巻』　請求記号 862-123　　ガラス使用

事ルト云ハ御前ヲサイヨケレハトウデモヨイトミテ居ルナリ

昆夷 註作混夷又緄夷昆ヲ後世ニテ犬夷也

獯鬻 史記作葷粥黄帝紀周本紀董育ノ霍太山南葷允ニ作ル皆ヨリ大王ノムリ迫獯鬻ト云周末ニ至テ猃狁ト云ノ秦漢ニ匈奴ト称シ後世韃靼ト称スル今ノ清朝ニ至テ中国ヲ奪ウ

(サテ善人ハ手前ヲ大国ヘ仕ヘテ居ルヲ小国ヘモ事ヘル(夫レ故ニ湯王ハ葛ノ君ニ事ヘ(善人)性仁者為能以大事小国(大国)故湯事葛文王

(昆夷ニ事テイラッシッタ)事昆夷惟(サテ智者ハ手前ヲ禍ノ墳墓ニ皆ヤラレマスサ)智者為能以小事大国(小国)故大王(夫レ故ニ大兵ハ獯鬻ノ如ヒトニ事テイラレ)事獯鬻句践事呉(越ノ句践ハ呉王夫差ニ仕ヘテ)

(サテ此ノ天国ヲ居リナカラ小国ニ事ヘル人ハ天道ノ物ノ生シ養フテモツテ呉ノ挙ヲ伐ス(天命)ハ天物ノ暴殄天(天道ヲ畏ル人ハ其国ヲ安穏ニ取治メル賢人智者敬セサルハ天然自ラノ道也天ヲ畏ルヽハ天道ノ威光ヲ畏ヲ逆ウヌノメ)

以大事小者畏天(天道ヲ乐ム人ハ天下ヲ安穏ニ治ル)

者也乐天者保天下(葛ノ君ノ如キ兄キヤツ有テモ成丈ケヲヲ付テヤルノヲミル)

斯章取義 天ノ□威光カコワイカラ一国ヲ取リ治メテ大国ニハリヤワスニ仕事ヘマストアル即コノ事ヨ

註云畏天之威于時保之(国ノ指ス)

(宣王ヲ云ヘルニサテモ大ソウナ□辞ナレ)

王曰大哉言矣寡人有病(拙者兄イ持病カアル(何ノ持病タトヲヘハ勇気カスキメノ男気カ幸ダカラ大国デ小国ヘ事ルトコロカ小国ヲモ大国ニ事ルハイヤタ)寡人好勇(ワイヲカワノ)

(小勇ノ□好ナヲヲ申ス)

対曰王請無好小勇夫(先小勇ノヲヲ申ス)撫剣疾視曰彼悪敢(秦楚ノ指ス)当我哉此匹夫之勇(彼レヲトウニテヨレニ敵対ルモノゾイトヲ)敵一人者也(何テモ人ニ負ケヌイトスル是レ小勇ノ下勇タルカノ柄ヘ手ヲ掛テ)王請大之(夫故アヲメニ大ノ勇ニナサレマシ)

(ツケトミラム)疾視(ミラメ見ル)

匹夫匹夫反訓也トトリ

矣也字皆一決之辞

小勇宮民大勇
安民ト云ーツノ説

詩云王赫斯怒（ココニ詩ノ引ヲ大勇ノ詔ル）
（文王赫然トメコミ怒リ）（盛ノ字）爰（ココニ）整（ヒカヘル）其（周ヲ云フ）旅（モロ〳〵ノ士卒）以（トル）遏（ヨシコム）徂（ユクヲ）莒（地名）以（ヨル）旅（ムレイル）（ユイテクル）（アルイテクル）（天ヒテ）徂（周ノサイワイカ手厚クナリ）莒（子厚）（トノタ）以（ヨル）篤（厚）周祜（周ノ祜ノ手厚クナル理）以対（天下ノ望ニ叶フ）（カナウ）于天下（此文王ノ勇気ヲ見サツセイ人ノ為ニ怒ルハ勇ニハナイ）

文王ノ蔭ヲ受ケ渇タト人ノ云ハ是レ周ノ祜ノ手厚クナルヲ見テ云ヒ出シタ詞ナリ

此文王ノ勇気ヲ見ルニ一度怒ルハ小勇ニハナイ

天下ノ民カ安穏ニ治メ程ニ

安天下之民

（ヲノスト云字生ズル）

后曰天降下民作之君（君ト為ヲ治メ養ヘル）（下ノ民百姓）作之師（師ト為ヲ教ル）惟曰其（助ノ字）助（助トハスケヲスルト云フコウ）上帝（天道）

天道ノ思召ヲスケル（天道ノ思召ハ何ゾト云ヘハ下民ノ窮スルヲ思召スヲ）（ソノ窮ヲ救ヘルト云フコウ）

其思君ニ背テワルイコトカ出来ルモノカ

（天下ハ暗ニ討ヲ指ス）

敢有越厥志（ソムク）一人（天下ノ中）衡行（衡横通）于天下（衡行ハ道ニ従ハスメ行ク今俗ニ云横ニ車ヲ推ト云フ）

民（天下ノ民ノ中ニ）王恥之此（討ヲ横ニ車ヲ推ノ民ノ雑又ヲ見テ君ヲハ他ニ治ル人ノナイヲヨシ之ヲ恥ヲ伐ヲ事トシタ）

（ココニ民ノ百姓ノ不調法ノ有ルノモ不調法ノナイノモ）（皆ノ従ヒ附ク小人ノ従ヒ附ク）（ノ義）

（不調法）罪惟我在（ヲノレカ身一ツニ）天下曷（ソウ云思召タニ因テ天下ノ）

（ヲノレガヨシアシサ人カ）

天道ノ思召ヲスケル（天道ノ思召ヲ文）

方ノ民百姓ノカワイカツテツカワス程ニ

（不調法）

（ヲノスト云字）

后曰天降下民作之君（君ト為ヲ治メ養ヘル）師（師ト為ヲ教ル）惟曰其（助ノ字）助（助トハスケヲスルト云フコウ）

（天下ノ民カ安穏ニ治メ程ニ）

安天下之民

（此ノ方武王ノ勇気ダ）

武王之勇也而武王亦一怒而安天下之民

（今アナタモ亦文王ヤ武王ノ様ニ）

今王亦一怒（クハタト一度怒ルノメツテ）而安（安穏ニシヤウト）天下之民（ヲノレカアナタノ勇ヲ好ミナサルコイカト怨ヒス）惟怨（民カアナタノ勇ヲ好ミナサルコイカト怨ヒス）王之不

周未ニナツテ諸侯各ニ民ヲムサクルニクヒヤツダト牧ヲ立ヒテ

衡横通
衡行ハ道ニ従ハスメ行ク
今俗ニ云横ニ車ヲ推ト云フ

易泰卦輔相天
地之宜
中庸助天地之化育
左傳助天

国立国会図書館　タイトル『孟子講説 4巻』 請求記号 862-123
ガラス使用

好勇也

有宣王見孟子於雪宮（雪宮ハ蓋シ雪ノ亀ヲテ呑ラアルト見ヘル雁ノ間菊ノ間帝鑑ノ間ノ類ノ雪室ト名ノ室ニ是ニ水ノ字雪宮ト云ル殿ヲイワレルニ賢者方ラニ隨ヒコサルヽニ付ヲ云ヒ話アルコト）

此乐子孟子對曰（コウ云ヨイ景色ノ乐マヒルヽカコサリマスカ）有人（下ノ人ノ身ノ方ノ君リナカラ此乐カ得ラレヌヨトヲ）不得而非也（非ノ字其上ヲ見ルノ云ト申スハ宜ウナイ）

為民上而不与民同乐者亦非也（民ヲ姓ノ上ニ立ヲ君リナカラ）

民ヲ布上ヲル乐ヒナルトヲ乐ヒマス上ヲ民ノ困窮ヲ憂ラヌセハ

乐其乐（雪宮ノ美）而憂民之憂者（憂ハ困窮）民亦

民ヲ方ラニ兵乱ノ出ル様ニ難儀ヲラスルヲイウヒヘル

憂其憂（兵乱）乐以天下憂（雑又ハ射ル憂ルニハ天下中ノ人ト共ニ心ヘ）而不王者未之有也（天下ノ王ニ成ラヌト申スハ公右ヨリ今ニ至ルマデナイヿヲ）

昔者有景公問於晏子曰（是ヨリ有景晏子トノ問答ノ出ヒカケタモノヲ）吾欲（此度）観於（モノヒ遊山トヒヌ又ハ見物）転附朝儛（山名）遵海而南（南方郷郷ノ方迄参ノ口ウト存スル）放于琅琊（山名）吾何脩而（ラレトノ位ノヨイ改ヨトリ治メタラハ）

孟子此話ノ長ヽト引ヒヒ者ハ景公ハ晏子ノ話ノ間ヲ民ヲ救ハタヲヲモ私ノ話ノ間ヲ民ヲ救ヲ為ニ名ヲイヒヒ意味ヲ長ヽト説クモノ

国立国会図書館　タイトル『孟子講説 4巻』 請求記号 862-123
ガラス使用

古者舜南巡文武ノモノシ遊山ニリスベシラリョウゾヤ
可以比於先王観也
舜南巡文武
晏子對曰善哉問也天子適諸侯曰巡狩
サスク結構ナリ
サノ天子カ諸大名ノ国ヘ行テ見物致スヲ
巡狩トハ名ヲ付テ申ス
名ヲ付テ述職ト申ス
巡狩者巡所守也諸侯朝於天子曰述職述
サノ諸大名カ天子ヘ登城致スヲ
述職トハ
諸侯ノ守ヲ君ル所ヲ巡守ト申ス
述職者述所職也無非事者春耕而補不足
民百姓ノ一ハナイ民
春ハ耕作ヲシテハアソコハタリマイ
不足ヲアロウト云所ヲトッカウス
ニヲ足ヲツカウノ故タ
夏耘
サノ秋ハ刈収ムル所ヲ者ノ
秋省斂而助不給
クラヌ所ヲタシニヲツカウス
夏
イツモ民百姓ノ一ハナイト云ノ故ナリ
諸侯ニ命ジテ
誘曰吾王不遊吾
ソレカコチ人カ遊ニコヘ出下サルヲ内ハ
観ニ応ヘ
方放通ズルハ古昏ノ常ノ
方ト云字ニモ面白イ方ハ四角ナイ四角ナ者ハ止ヲコロケヌ丸イ者ハトコヘ迄モコロケテイク○天子ノ命ハ民ノ大事ニシロト有ニモ命ヲ四角ニメ止置キテ用トヌ礼記ニ和而不流ト有ノ水ニ従フ斗ヲニ非ス五子之歌曰為色
ソレヲ休ムーカテキヌ
何以休吾王不豫吾何以助一遊一豫為諸
コハ夏ノ諺ヲ引テ天子ニ對メ云下ノ諸侯ト
侯度
サノ今ノ浮世ハソウデコサヌ程ニ
今也不然師行而糧食
大名カ同勢ヲ大勢連テ出ケル
其サウキテヤスムーニ出ス
弗息睊睊胥讒民乃作慝方命虐民飲
横目ヲメ玉ニヒヲソレリ合ヒ
怨視白ト云非也
民百姓ウラミル
飲食若流ㇾ連荒ㇾ亡為諸侯憂
飲クヒ流ルカ若クヒツヲス
今夫大名カ流連荒亡ヲメルヒルノハ小身諸侯ノ憂タ程ニ
北諸侯ハ附庸ツクリニ
国立国会図書館　タイトル『孟子講説 4巻』 請求記号 862-123
ガラス使用

荒トアリ従歟ニ斗ヲ云ニ非ス

流連荒亡ハヨリ加減ニ説クモノ類寡孤独ヲ説ク今例

水ノ流ニツイテ川下ニ下ラン本ノ無出タ所ヘ（流レ通リテ従テ殴ヘ止ヘ止ラス及ルトヲ知ラスヲ流トス云）

従流下而忘反謂之流従流止而忘反謂之連

（連トス云）

（カリタメケモノヲ追テ歟クノイイ酒斗リ乐ヲ歟クノイイノヲノヲ荒ト申ス）

従歟無厭謂之荒乐酒無厭謂之亡

○今大名ノ流連荒亡メイルクノハ小大名ノイカイ迷惑ダト云テ流連荒亡ノヨイ加減ニサラリト説ヲ置テ

（サテ先王ハ流連ノ羊ナ行ヘ荒亡ヒノ羊ナ行ヌ）

先王無流連之乐荒亡之行（更ニ犯リ行コレナンダ）

（尭舜禹湯文武ノ羊ニ成サルヲ今ノ羊ニ成サルヲ君ノ行次第ダト申タ）

惟君所行也

景公説大戒於国出舎於郊於是始（倉シヲツピラケテ）興発補

（郊ヘ出ル（少屋掛スル）ト民ノ困苦ヲ察シ民百姓ハ足ヌ所ヲクミテツカワシタ（五十里先百里先）ト申サルニハ）

不足君大師曰為我作君臣相説之乐盖（トスル、トスレハ）

（音乐人ヲ召ヲ君モ家来モ相互ニ嬉シムルト云音乐ヲ拵ヘ為ニ君ニ家来ニ相互ニ嬉シムル音乐ヲ作レト云ヒ付タ歟）

徴招角招是也其詳曰

（徴招角招ノ詳ノ中ニ出ヲ君ノ欲心ヲ禁シ止ムル、君ノ為ニ民ヲ苦シメヌヨウニ、ト云ヒ付タ歟）

畜君何尤（畜ハ孟子ノ訳ハ何ノ仔細モナイ）

畜君者好君（何ノ仔細モナイヲダ君ヲ何ト思ワルルモ知レヌヒニ）

也

有宣王問曰人皆謂我毀明堂（世間ノ人杜者ニアノ明堂ヲコワシテシマイト云）

毀也已乎（已ハ其侭ニ置コシヤウカ）

孟子對曰夫明堂者王者之堂也（夫レ明堂ハ天下ニ王タル人ノ学文ヲ教ヲ政ヲ出ス堂ヲ程ニ）

王（ヲ）欲行王政則勿毀之（ヲ）矣（ヲヨコウシナサレヌヨイ）

按ニ祈招ノ詩ニ據レハ徴招角招ノ招ノ字又ハ君ノ放心ヲ招キ及ヌノ又ト見エ

古ノ明堂ハ王者ノ学文ヲ教ヲ政ヲ出スノ堂○今ヲ申サハ聖堂ノ美ノ学文ヲ教ヲ政ヲ出スノ堂ト思ワヌヒニ於テノ知レヌト思ウヘシ

国立国会図書館　タイトル『孟子講説 4巻』 請求記号 862-123
ガラス使用

畢命世禄之家
長政価多人則
得生失得
（人カラセイナルト多
言ノ不調法カ生ス
ル失ノ一斗
平倉君価過市
朝者ト倉ノ市斗
ノ
旋刑ノスルイ当ラヌ
トヲ云ワズ
克ノ子ニ丹朱アリ
瞽瞍ノ子ニ舜象
ノ子ニ禹アリ然ラバ
親カスルイトヲヲ子
迫スルイトヲヲ子
鰥寡与矜通カラム
（ヤキ人トヲヲ又鰥寡ノ名ト説ヲ妄説出ツ
鰥寡孤独四字共ニ七トリ者トヲ又ソレヲ孟子カ名ヲ付ラザアト説ノモノ

天下ニ王タル政ヲ得ラ承リタウコサル
王曰善哉言乎（サヲムカシ
岐山下ノ都（耕ス者ハ九ノ
周ノモル都（一ツ取リ
岐也耕者九一仕者（仕官ス者ト
世ニ代ヽ（関市トヲヲ関
イヌヲヲ云ヒ吟味メ
平世禄（セキ所
関布譏而不征（サワ
（運上ヲ取ラ
信州古言（コヽヲ猟ハナラヌ
モゲ（ト云所ナシ
罛無禁罪人不孥（井田ノ法（人ヲ罪スルトテ妻子
ヲ殺スヲヲ
矜者（妻子
平而無妻曰鰥（名ヲ付ケ（夏ハ鰥奥夜不
（眠トアリ是奇説非
也
鰥寡孤独是ヨイ
夫曰寡妻（ヒヲ獄ハヲヲ
奥ハ夜眠ラヌ者故（ヲツマ
ナクラ眼ラヌヨト云説（ヒヲ
非ヽ
平而無子曰独幼而無父曰孤此四
（政ヲ脩出シ善ヲ施コ
者天下之窮民而（難仗ヲ詔ル者モ
ナイ者タ
無告者文王（政ヲ行ル財ヲ
発政施仁
善

（サヲムカシ
王曰善哉言乎（アヌ
王如善之則何為不行王
（サヲムカシ
（サヲノヽ結構ナ
（ヒヲ
（サヲノヽ結構ナ
（ヒヲ
（此四ツノ者ヲ先ニ救ヒヲ
（ヒルコトニ寄レハ妻モ持タル
（独立ノ貧
必先斯四者詔云哿矣富人哀此煢（カナシムベキ
（孤独ノ者ト
（カナシムベキ
（孤独ノ者ト
独（アルカナシムベキ者ヲヲ文王ノ先ヘ救ワレタヲヲモ王
政ヲ行フ気ヲヲ此四ノ者ヲ救ワツセイ
行レヨヲ
（アヌ結構タト思ヒハ何セ行レヨヲ
王曰善哉言乎（アヌ
王如善之則何為不行王
即チ詩経ニ出テヲル
（ツミ
（乃積ト外ヘツミ乃倉ト中ヘツミ
藏ノ外ヘ
倉ノ中ヘ米
ヲツミ
詩云乃積乃倉乃
（ロヲヲロヲヲツヽコシタ
裹餱糧（カテ
于橐于囊思
（袋ニ裏コレタ
（何ニ裏コレタナイ袋ニ大キイ
（好ノ字ヲ各嚢ヲホス善ニ公刘モ宝カラスキテコサル
（拙者ハ金銀財宝カスキテコサルカラ人ニクレコレヌ
（特病
（好
（ヲ持ヲ
（ケ手数メ始ラ道ヲトリ
（啓ラカレタ跡ヘ啓替ヲ
（古ヘ都
（残ヲ
（居ル者モ
（サレタホトニ
（コカリ
（ヲ持ヲ
（コカリ
（ヲヲ
（ヲヲ
（ヲヲ

脊字
両説相ヒ居ル
字ノ見ル
両説共ニ通ス

積込タ米ガアリ　行ク倩ヲル者モ袋ニ裹タ米ガアル
者有積倉行者有裹糧也（サヌメ行ク啓ク子バナラヌ者有ル
サスレハトツケモコルトーガナイケノ手ニ手食リシテ置テ
アナタヘ如ヒ宝カノスキデノ百姓共ト宝ノ好ム所ノ同フナサレハ
貧ノ指（天下ノ王ニナルハ何ノ難ヘーケイ
於是乎（ソコデ）
爰（ソコデ）
答行王如好貨与百姓同之於王何有

王曰寡人有疾（持病）寡人好（婦人）色対曰昔者大王好色

（ソノヲキサキノ事ヲ云ヒタ訛也）
愛其妃（訛也）詩云古公亶父（大王ノ号）来朝（朝来ニ倒語也）
走馬（付従ヲ）率西水滸（西ノ方ノ川ハタヲ云ヒ下通ヲ）
（ソノ下迫カケヲヨラレヲ）
至于岐下（岐山ノ下ニ居シ人ノ一説）爰及（姜氏ノ人メ）姜女（即チキサキ）
来胥宇（真トソコニ居シ人ノ一説）当此時也（家ノ内）内
（居所ノ見立此ノ右ノ分ニケヲ
ヨヒタ一説）

家ノ内ニ縁ニ付タイト独ヲ居ルヲ怨ル女ナシ
天下ノモヒトナノハナノソウサモナイーダ
無怨女（家ノ外ニ寂シイト独ヲ居ル男カナイ）外無曠夫（女ナコヲ）
王如好色与百姓同之於王何有

孟子謂斉宣王曰（コノ王ノ先祖ノ事ヲ云ヒ家来カ尺所ロガ
手前ノ友
斉人有託其妻子於（手前ノツレコ）其友而之楚遊（遊学）者（時ヲ）此其
天子諸侯ヘ喩フ
（ソノ手ヲ預リ主ノイヤナル内ケステル）
預ケ主）反（スルノ）也（コヤシテ）凍餒（ウヘシ）其妻子（預ケ主ノ
民百姓ヘ喩フ）
（食ヲクワセモセン）
則如之何王曰棄之（預リ主ノイヤナル内ケステル）

（サヲ罪サヘキノ役人カ罪ヲサバケーカ出来ズ）
（罪ヲサバケー）
曰士師（ツミヲサバク人）不能治（罪ヲサバケン）士則如之何（後人ノサヌ
天子諸侯ヘ喩フ）
（民ヲ治ル喩フ）
王曰已之（ソレヲヤメラシマウ）

隠語ヲ以テ喩セル
暁ラヌ

天子諸侯ハ天ヨリ
民百姓ヲ預ケ居ル
モノ

朱説非ニ
二度隠語ヲ以テ
喩セル暁ラヌ

国立国会図書館　タイトル『孟子講説 4巻』 請求記号 862-123
ガラス使用

（アナタノ古領所ノ内ノ事）曰四境之内不治則如之何王顧（フリケ）左右而言（近習ノ他ノ話シヲシ出ス）

他

孟子見齊宣王曰所謂故国者非謂有喬木之謂也有世臣之謂也（世禄之臣）王無親臣矣昔者（キノウ）所進（進ル用ヲ所ノ人カ）今日不知其亡也（カケラヲカケラヲ節ノ知ラヌヨリ）

王曰吾何以識其不才而舎之（ウタスラタイ）

孟子見齊宣王曰所謂故国者非謂有喬木之謂也有世臣之謂也（世禄之臣）王無親臣矣昔者（キノウ）所進（進ル用ヲ所ノ人カ）今日不知其亡也（カケラヲカケラヲ節ノ知ラヌヨリ）

王曰吾何以識其不才而舎之（ウタスラタイ）

国ノ君カ賢者ヲ進ル用ヒルガ（進メ用ヒル）

曰国君進賢（進メ用ヒル）如不得已（世臣カナイカラノ）将使（早ク賢者ヲメ）卑踰尊（尊ヘ位ヲ踰ヘサセヨウ）疏踰（疎ノ賢者ヲメ）親戚之位ヲ踰ヘサセヨウ（是非ノナイ羊ノ訳ニ見ル）トシテ直用ヒルカ（是ハ慎ノ字ハナラヌヨリ）

戚可不慎與

近習

左右皆曰賢未可也（賢者ヲ平ノヨリ）諸大夫皆曰賢未可也（賢者ヲ平ノヨリ）

国中ノ人カ寄ラ賢者ヲ（寄ラ）

国中ノ人カ寄ラ賢者ヲ（寄ラ）

人皆曰賢然後察之見（見届ケ）賢焉然後（見届ケ）用之（賢者ヲ）左右皆曰賢未可也（賢者トスルノヨリ）

国中ノ評判シタ上ノ

国中ノ評判シタ上ノ

諸大夫皆曰不可勿聽（キヽ用ヒナイガヨイヤウヨリ）国人皆曰不可勿聽（聴用）

察之見（見届ケ）不可然後（吟味メ）去之（不可ナル者ノ去リ）

察之見（見届ケ）不可然後（吟味メ）去之（不可ナル者ノ去リ）

今ノ市ニ家ヲ三卿ノ場ニ置ク

今ノ市ニ家ヲ三卿ノ場ニ置ク

允ヲ古君左右トシ（近習ノ一）

允ヲ古君左右トシ（近習ノ一）

国立国会図書館　タイトル『孟子講説 4巻』 請求記号 862-123

ガラス使用

一国中ノ殺ヒテ
ニラハ天ノ殺ヒテ
ニモ同ジ

朱注引傅犬ヘ
是也

天子ハ仁義ヲ守リ
民ヲ治ルカラ天子タ
ル者ハ仁義ヲ賊テ天
子ノ役カナイカラ一夫
タ

治天下国家
為臣室
使有道者
使工師
求大木
(大ナル木)
姑舎女所学而従我
匠人斲而小之
(至道)
(幼而学之)
是大木ニ

宜ウナイ者ヲ殺シテ仕舞トニテモ

五右皆曰可殺勿聴諸大夫皆曰可殺勿聴国
国人皆殺メヨイトニテ
(殺レハセン)
人皆曰可殺然後察之見可殺焉然後殺之
(吟味)
皆ナト同意ノ殺スカラ国人ト共ニ殺ストニヅヤ
故ニコウニモ国人ト共ニ殺ストニヅヤ
故曰国人殺之也

(ケ手ニ殺メ然後民ノ父母トニテモ宜シウコサル)
如此然後可以為民父母
(殿ノ湯王、夏ノ桀王ヲ南巣ニ追出ス)
斉宣王問曰湯放桀武王伐紂有諸
(人ノニヘ値ニ有ルトテコサル)
曰於傳有諸
(徳曰民之所好ク之民之所悪ク之
此之謂民之父母)

家来トシテ其君ヲ殺シテモ宜ウコサルカナ
曰臣弑其君可乎曰賊仁者謂之賊(仁道ヲツ
名ノ残ト申ス)
賊義者謂之残(キツケル)賊之人謂之一夫聞
(孟子ノ対ニハカリ悪ノ男ト申ス)
(残賊ノ人ナレハ名ヲ付テヒトリノ男ト申ス)
未聞弑君也
(未ダ君ヲ殺ロシタトニハ聞付ヌ)

孟子見斉宣王曰為巨室則必使工師求大
(大ナル棟梁ヲ求サカサセマス)
(棟梁ガ大ナル木ヲ得ン為メニハ天下国家ヲ治ルニ喩)
木工師得大木則王喜以為能勝其任也
(有道ノ士ニ喩)
(今民ノ母スルニ喩)
(大工ノカヨツテケツテナイサニテシマツタラ
人斲而小之則王怒以為不勝其任矣
(姑舎女所学而従我トニヲ喩)
(南イカラ北イカラニツテ君ルトヨヒ
サナメ
ウロウロ
大工ノ名ヲ儕
大ニ人ノ尼所ロガ幼
サカラ道ヲ学テ
賢人ニ而
(南イカラ北イカラニツテ君ルトヨヒ
サナメ
ウロウロ
大工ノカヨツテケツテナイサニテシマツタラ
人斲而小之則王怒以為不勝其任矣
(姑舎女所学而従我トニヲ喩)
(至道)
(幼而学之)
是大木ニ)

国立国会図書館　タイトル『孟子講説 4巻』 請求記号 862-123
ガラス使用

壮而欲行之（至道）
匹人劇而少之也
姑舎女所学

（璞玉万鎰
天下ハ重宝ト云ㇾ喩
（使有道）者治之
必使玉人彫琢之

何如

今ココニミカコヌ玉カアル

今有璞玉於此（ココニヲ玉）

（二十万両トハ申シナカラ
磨ヌ置テハ宝ニナラヌ）

国家ヲ治ル時ムヅ

治国家則（貴サマノ学タトハ申ナカラ）姑舎女所学而従我則

玉作リニ玉ヲホッタリミカイヲ教ルニ違イナイ

教玉人彫琢玉哉

○玉ハ玉作リニ頼ヲ置ケバヨクホッタリミカイタリスル国家ノ賢者ニ頼ヲ置ケバヨクヲサマルトウノモヨク治ル

何以異於

（トウ教ノ理窟ハナイ）

（客
或謂寡人勿取之
主
或謂寡人取之

人力不至於此
（舎是天之与也一句）

斉ノ国中人燕ヲ伐ラレイカニ勝マシタト

斉人伐燕勝之宣王問曰或謂寡人勿取或

中ニハ天ノ授ケタ燕ノ国ヲ取レトニヲ包ミ申スヲ一次教ヘ兼ル

（サヲ大国万乗ノ虎カハリソウナモノタノ
処ヲ日数モロクラズ五十日ノ内ニ）

謂寡人取之以万乗（斉ヲ指ス）之国伐万乗之国五旬（斉ヲ指ス）而挙之人力不至於此（天ノシワザトカメラ蒙ルモ知レマセヌカラ之ヲ取リマシタラ如何ラコサル）

（取ラスニ置タナラ）

（スメ見レバ天道ノヲ授ト見ヘル人爲斬ニ格別ラナカッタ）

天殆不取必有天殃取之何如

（トコロヲ大国ヲ伐ツトカメ）

斉ノ国ヲ取ラ燕ノ民カ悦フナラバ取ラッセイ

孟子対曰取之（斉ヲ）而燕民悦則取之（斉ヲ）古之人有行

（ナセタト云ハ）

（真場所（周ノ武王カ是レダ）ヲ）之者武王是也取之（斉ヲ）而燕民不悦則勿取古之

（真似ヲ指ヌノカツセイ）

（斉ヲ取ラ燕ノ民カ不機嫌ナラ）

国立国会図書館　タイトル『孟子講説 4巻』 請求記号 862-123
ガラス使用

豈有他心哉
避水火也
而溺燕民
如水益深
而焚燕民
如火益熱
奇之暴乱如水而益
深如火而益熱
亦運心而已矣

人有扤り行其場所
以万乗之国伐万乗
万乗之国簞食壺漿以迎王
宣王ノ師ノ迎ニ来ルヲ言フ
豈非ノ訛ヲ
ケイ
師豈有他哉避水火也
水火ノ雑又ノサケ
ガ為ニ救ス
如水益深如火益熱亦
有チ燕ヲアラシムル
ニ前ノ暴虐ヲ働ライタカラ奇ノ民ハ
ラ箇ヲ入ルー
運而已矣
孟子カ再ルナト云ヒトウト燕ヲ
伐ヲ取ヨウテシマウタ
有人伐燕取之諸侯将謀救燕宣王ノ諸侯
諸大名ノ寄ラ燕ヲ救ントス相談ス成タ
取ラッシヤルナ

諸侯カ寄ラ救者ヲ伐トウト
云有カ勢シウコサルカ
多謀伐寡人者何以待之孟子対ノ臣聞七
私ノ承ル
十里為政於天下者湯是ニ未聞以千里畏
日本ノ里数方程ノ土地ヲ持ラ政ヲ天下ニ
後ヽ天下ヲ取タモノハ湯王ヲコサル
人者
扈従ニ出ラ居ル
湯王カ始ノ征ニ出テ
書曰湯一征自葛始天下信之東面而征西夷
葛ノ啓カラ始メテ
六数ノ始メ故ニハジメトル
甚怨ルル心ニ申スニハセンカ方
先ヘ征伐ニ来ラクレヌト入ニヨフ
怨曰奚為後我民望之若大旱之望雲霓也
湯王
サテ市ニヲモムク者ハアキナイシナイル
耕ス者モ動カスニ作ラメヘル
市者不止耕者不変誅
動カヌ

朝ニハワリタニ
ハ雲有レルモノナリ故
ニイツレニモ雨気カ
ナクテハニジハ出ヌモノ
ナリ
説文霓雨気也

国立国会図書館　タイトル『孟子講説 4巻』 請求記号 862-123
ガラス使用

時雨
及時雨也

火益熾水益深
若救其父兄

ワルイ主人ナレバ 其ノ民ヲトムライカワ（程ヨキ時ニ誅伐シテ イカツヲヤマル）
其君而ヲ其民若時雨降民大悦（雨ノ如キ 民皆姓カ大悦クハイ）
暴虐ノ君
湯王 ヨクカ主人ノ敵ノ湯王ノ征伐ニコヲルヲ待ヲ居ルソヨレカホ主人カホ出迎サヽハヲラメテモ又イキ及ル程ニ
后ヽ来其蘇
今燕ノ国ノハ其民百姓ヲ（所ロヲアヲタカ往テ征トコ正ナサヽルヲイメケル）
今燕虐其民王往而征之
民以為将拯己於水火（ヲ正シナサレルニ付テハ、民百姓カ己レヲ水火ノ如キ難ノ救テ貰ヘタヘレハコソ）
箪食壺漿メ王ノイリサヲ迎ヒ申ス
之中也箪食壺漿以迎王師（其迎ニ来ヲ所ロヲ）
若救其父兄（珠数ツナ救トシマイ）
係累其子弟（民係キニシ）
毀其宗廟遷其重器（燕ノ先祖ノタヽリヲ（ウハイトルヿ）燕ヲ遷（代ノ宝ヲ（トウ致シテ（但ウハヨリコヘ
如之何其（ツキツナノ）
民其子弟毀其宗廟遷其重器（燕ノ先祖ノタヽリヲ（ウハイトルヿ）燕ヲ遷（代ノ宝ヲ（トウ致シテ（但ウハヨリコヘ
如之何其（ツキツナノ）
芙天下中ヲヒトヨリメ奇ノ強イノヲコワクツテハ居リヲカワクハツブシタク思ヲヲル
可ニ天下固畏斉之彊也今又倍地而不行仁（倍ニスル 君ヲスルカラ ニウハイ）

諸侯将救燕ニ対ス
駆動サセル
政是動天下之兵也
王速出令反其旄倪止其重器（係累シヲツレテ来タ燕ノ人ヲ 燕ノ国ニ置キ）
謀於燕衆置君而後去之（燕ノ大勢ヲトヨリメ 燕ヲ取ヲニハウ 善政ヲ行ウ ヲ立ヲ者ヲ王ヲ置ヲ）
則可及止也（燕ノ国ヲ立ヲサセヌヨウニ 随ヒ天下ノ兵ヲヤルヿヲ止メル）
不然則燕之民殺其父兄係累其子弟毀其宗廟遷其重器
猶可及止也（天下ノ兵ヲ止メルヿヲ出来マヽセウ）

長止
手ヲヤケル目ヤト申
字サムライ格ノ人ヲ指ス

反其旄倪（老兒 子弟）
太公之（燕）
可及止也（天下ノ兵）
周朱註圃声也（圃）

長上（手ヲヤケル目ヤト申字サムライ格ノ人ヲ指ス）
莫之死也（民 一人モ討死セヌヿヲ）
誅之則不可勝誅（餘リヲタイコヲノヿニ 下申ニヲ誅セヌニ置ケヽ ニクヽシクミル）
不誅則疾視其長上（サムライノ討死シタヲヲキヒヨク思ヲ敵トマセヌ）
之死而不救如之何則可与（其マヽサシ置マシヤツカ）

鄒与魯閧（小国 ト 大国 イケヲヲノ サウトニキ）
鄒穆公問曰吾有司死者三十三人而民（サムラヘ格ノ人 討死）
莫之死也誅之則不可勝誅不誅則疾視其長上（民百姓ヲ討死ニヲタヲトヲ思ヘハ 一人モ討死セヌ 餘リヲタイコヲノヿニ 下申ニヲ誅セヌニ置ケヽ ニクヽシクミル）
如之何則可与也（其マヽサシ置マシヤツカ）

国立国会図書館　タイトル『孟子講説 4巻』 請求記号 862-123
ガラス使用

楚至伐之齊至伐之事肯予事楚子

孟子對曰（饑年ニ）凶年饑歳君之民老弱轉（コロガ落テ）（死テヨリ溝（ミゾ）（堤ハ石ヲ積リ我ホリ）壑（谷者ハ）（ナリ）（ケン）者散而之四方者幾（幾千人トモ数限リ知レヌ所ロカ）千人矣而君之倉廩（米クラ）実府（金クラ）庫充有司莫以告是（サヲライノ内ヲアケタニハ告申ヲ救ヲヤツヲ是ヲトモイワヌ気ヲ付ケヌケレハナラヌソ気ヲ付ケヌケレハナラヌノ）上（ウワカ）慢（サツ）而残下（下ノ人ノウノメ）曽子曰戒之（重字）戒之子出子乎者也（文舞ニ手前ヘ反リクウ程ニ夫レ民百姓カマワトヨウ今意趣反ミノ出来メノテコサル）（ケンノ）反子乎（手前カラワルイコヲ仕出セハ宣ニウゴサル）（重字）（アナタ次第ニ此処ロノナサラヨカ宣ニモ無理ハナイ程ニ）民ニホンニモ無理ハナイ程ニ之也君無尤焉（此ノ上ノ衆ノシタメ（ニノ思ヘ）君ニ命ラ捨ルデコサル）君行仁政斯民親（其ノ上ノ人ニ命ラ捨ルデコサル）其上死其長矣（斯民ノ君ヘ）

勝文公問曰（拙者国（国ノ）ヲ）滕（ケイカイ）小国也（ケイ楚之間ニハサマツテ）間於（ヨリコス）斉楚（大国ノ）事（斉ニ事マシマシウカ斉ニ事ヘハ楚カラ伐ツイツル筒ジキメ）斉乎事（ニハ斉カ伐ツイツル筒ジキメ）楚乎（コシサウ）

孟子対曰昔者大王（周）居邠（邠ノ都ヲ、攝ヘテ）狄人（コレカシコスニ条ヲ）侵之（狄人ノ）去（立チ）之（邠ノ）岐山之下（岐山ニ条ヲノテコサル）居焉（ヨレマシタ）非（是非ナリ邠ノ立チ去ラ岐山ニ条ヲノテコサル）擇（ヲラモエランテ）而取（岐山）之（是非ナリ邠ノ立チ去ラ岐山ニ条ヲノテコサル）不得已也

滕文公問曰斉人将築薛（斉ノ国ノ領所ニノ）（城普請）吾甚恐（滕ニ近イ所ロ）（此ノ如何致ニテ宜ウコサロウ）如之何則可

孟子対曰（此ノ相談ハ拙者ノ筒ノ届ノ所ロテコサリマセヌ）昔者大王居邠（邠ノ都ヲ、攝ヘテ）狄人侵之（狄人ノ）去之岐山之下（岐山ニ条ヲノテコサル）（夫レテモ孟子是非ナリ邠ノ立チ去ラ岐山ニ条ヲノテコサル）非（是非ナリ邠ノ立チ去ラ岐山ニ条ヲノテコサル）択而取之（岐山）（夫レテモ孟子是非ナリ邠ノ立チ去ラ岐山ニ条ヲノテコサル）不得已也（夫レテモ孟子是非ナリ邠ノ立チ去ラ岐山ニ条ヲノテコサル）

如（此ノ如）何則可（宣ウコサロウ）

為池（池城ノ侍）（ヲキ）築城（ヲキ）以（重字）（ヲリ）与（重字）（ヲキ）（ヲリ）（ヲキ）（ヲリ）（ヲキ）（ヲリ

勤メヘキ善ノトリ始メノ統ヲ垂レントスル子孫ノ為ヘヨウニ教ス

子築辞章意向

滕文公問曰滕小国也

孟子ノ国ヲウツヤハト云ヒ妙理アリ奇変ヒカリニ富ヘル子孫根絶シニナル国ヲ捨ヒル子孫カノクルヒル天下取リノ出来ルヲヒル

権意

善者大王若邠

者老共ニ去ント云ル年ニ抱ルヲイフナリ

施生教所以養人者

莫

滕文公問曰滕小国也（骨折ノ力以事大国則不得免（罪ヲ免ルヽヿ出来ヌ）

孟子対曰昔者大王居邠狄人侵之（アメトリニ来ル）邠

去之岐山之下居焉（ソコヘ居ル）非（ソコヘ）

有（ソコニ）土（ソコノ）

為（ソコヲ）

邠人曰仁人也（ソノ人ヲ）

不可失也（ソノ人ヲ）

従之（ソノ人ヲ）

君如（彼）何哉（奇変）

彊為善而已（勤ムヘキ善ヲ）

天下王（天下ニ王ル人カ）

創業垂統為（勤ムヘキ善ヲ）

後世子孫（ソノ代ニナレハ）

積善之家有餘慶（天下ヲトハ語候ニナルトヽ云ヘル）

可謂也若夫成功則天也君如（彼）何哉（奇変）

彊為善而已（勤ムヘキ善ヲナサロウヒ）

滕文公問曰滕小国也（骨折ノ力以事大国則不得免（罪ヲ免ルヽヿ出来ヌ）

孟子対曰昔者大王居邠狄人侵之（アメトリニ来ル）邠

去之岐山之下居焉（ソコヘ居ル）非（ソコヘ）

有（ソコニ）土（ソコノ）

為（ソコヲ）

邠人曰仁人也（ソノ人ヲ）

不可失也（ソノ人ヲ）

従之（ソノ人ヲ）

君如（彼）何哉（奇変）

彊為善而已（勤ムヘキ善ヲナサロウヒ）

狄人之以珠玉（海ヨリ出ル玉）

山ヨリ出ル玉）

不得免（罪）

為（ソコヲ）

乃属其耆老（耆老）

而告之曰（耆老）

狄人之所欲者吾土地也（ソコヲ領ヲ）

吾聞之也君子不以（ソコヲ領ヲ）

其所以養人者害人（人ヲ害メスル）

人ヲ養フ訳ノ）

二三子何患乎無君我将（人皆ヨリソ）

去邠人二三子何患乎無君我将（人皆ヨリソ）

為（ソコヲ）

邠人曰（本ノ都ノ人ノ申スニハ）

太（邠）王之（邠）

去邠踰梁山邑（ヨソヘ）

於岐山之下居焉（ソコヘ居ル）

邠人曰仁人也（ソノ人ヲ）

不可失也（ソノ人ヲ）

従之（ソノ人ヲ）

大王之（邠）

去邠踰梁山邑（ヨソヘ）

於岐山之下居焉（ソコヘ居ル）

邠人曰（本ノ都ノ人ノ申スニハ）

仁人也（ソノ人ヲ）

不可失也（ソノ人ヲ）

従之（ソノ人ヲ）

大王之（邠）

者如（大勢ノ人カ我先ノ争ヲ参メロイ）

帰市（ソノ人ヲ）

我世（施ハ世ヽ代ヽ守リ恵ノヿ）

守也（子前ノ身ノ自由ニナラヌモノヲ）

非（子前ノ）身之所能為也（討死致シテモ本ヲヨカヨイ）

效死勿去

国立国会図書館　タイトル『孟子講説 4巻』 請求記号 862-123

ガラス使用

乗輿
天子ヨリ云キマッタ
ハ漢ノ名ト

（アナタ）（ニ）人ノ子ノ入ル者ノ中テコ撰ミ成サレテ（ホ）ヒ（ト）ニ行ヘナサル
君請擇於斯二者
（外ヘ出ヨウ）（ト仕掛ケル）（気ニ入ノ）
善平公將出辟舍人臧倉者請曰他日君出則
（顔ト申ス）（錄ノ曰）
（イ付ル）（コ先ヲ）（コ出立ヒ）（ヒ召シ）（車ニ馬ヲ付ケ）
必命有司所之今乗輿已駕矣有司未知所之
（ソレケレハ、孟子ニイッテ）（アノ績リタ）
敢請公曰將見孟子曰何哉君所為輕身以先
（孟子如キ匹夫ヘ此方）（アノ孟子ハ賢者）（礼又ハ賢者カラ出ル者ガ孟子ハ）
（アノ先ヘ立テイヒルト）（ト思召スカ）（礼又ヲ知ラヌ人タ）
於匹夫者為賢乎礼義由賢者出而孟子之後
（先キヲアラキモセニ此方カラ先ヘ仕掛ケ曲出ル）（ヒ出先ヲ存セヌカラ）（ヒ車ニ馬ヲ付ケ）（ヒ召シ）（ヒ出立ヒ）（ヒ）（ヒ）（

（天使之（天ノ字ヲ付ヲ引止コシタ）
（戎ノ字ヲ引止ル）之子賤ム辞

臧倉者（ケケラ付ヲ引止コシタ）（臧倉ガセイラハナイ）沮（サヲ其ノ行ト止ルトハ人ノ能スル所ヲバ）君（ケケラ付ヲ引止ル）（来ル意ヲ含ンデ何トモラヒモノル）以不果来之（ラヒヲ過セヌ字ヲ致セイルモノデナイ）曰行戎（天ノ字ヲ付ヲ引止ル）使之止（ワキカラ出ラナサレト進ル意ヲ含ル時ニモ）

戎（天ノ字ヲ付ヲ引止ル）尼之行止非人所能也吾子不遇魯侯天也臧氏（魯侯ニ孟子ノ道ヲ説ヲ天道ノ臧氏ノ為ニナサルヲタ）之子焉能使予不遇哉（ラヒヲ過セヌ字ヲ致セイルモノデナイ）

国立国会図書館　タイトル『孟子講説 4巻』 請求記号 862-123
ガラス使用

862
4
123

177757

天保二辛卯歳
正月廿一日写終
松風堂藏之

国立国会図書館　タイトル『孟子講説 4巻』 請求記号 862-123
ガラス使用

国立国会図書館　　タイトル『孟子講説 4巻』 請求記号 862-123

ガラス使用